

【概要版】令和3年度（第24回）那覇市民意識調査の結果について

1 調査の目的

日常生活に関する市民意識の把握と、市が取り組んでいる政策に対する市民満足度と重要度を把握・分析し、今後の市政運営に反映させるための参考資料とする。

また、第5次那覇市総合計画の施策ごとに設定された指標について、本調査にて進捗管理を実施するとされているものを引き続き調査実施した。

2 調査の実施結果

- (1) 調査対象 那覇市に居住する満18歳以上の男女5,000人
- (2) 回収実数 1,325人
- (3) 回収率 26.5%（うちインターネットによる回答 5.4%）
- (4) 調査期間 令和3年9月1日～9月26日（20日間）
- (5) 集計 コンピュータによる単純集計・基本項目とのクロス集計

3 調査結果の概要

●7割以上の市民が「自分のまち」として那覇市に愛着を感じている

・那覇市に「自分のまち」として「愛着を感じる」と答えた割合は72.2%、「愛着を感じない」と回答した割合は5.4%であった。

・愛着を感じる理由として最も多かったのは「通勤・通学・買い物など生活に便利だから」で、次いで「公共交通の便がよいから」、「公共施設が充実しているから」となっている。

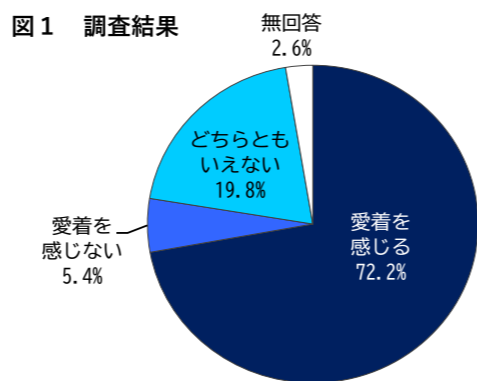
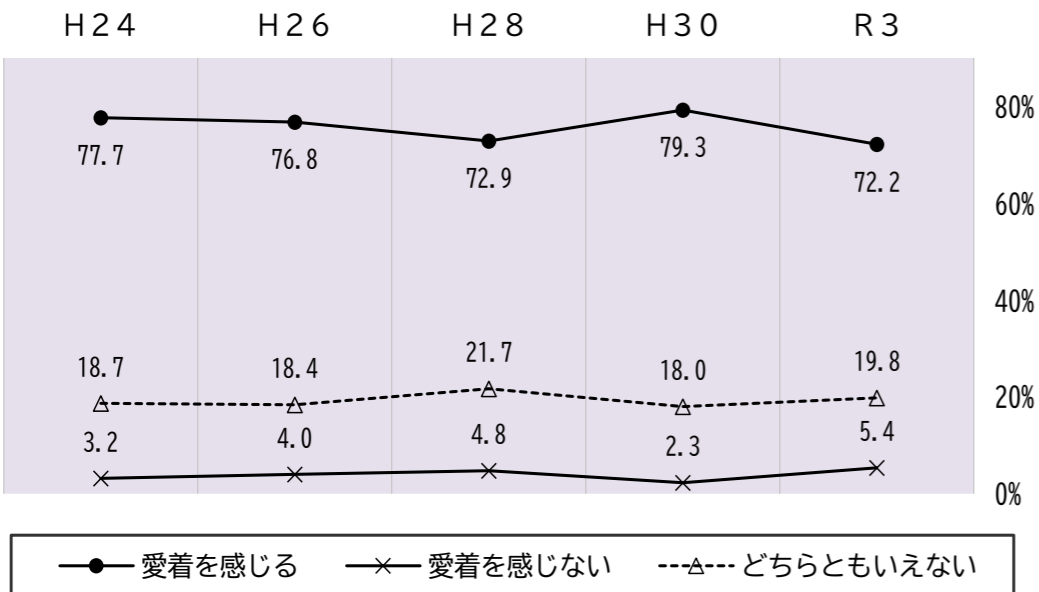


図2 経年変化（H24～R3）



●市民の市政参加を促すために市がすべきだと思うことで最も多かったのは「わかりやすい広報活動」である

・市民の市政参加を促すために、市がすべきだと思うことは、「わかりやすい広報活動」が55.7%と最も高く、次いで「楽しく参加できる工夫」が40.4%、「インターネットなどを活用した参加の方法を取り入れる」が25.5%の順となっている。

・前回調査と比較すると、「インターネットなどを活用した参加の方法を取り入れる」の割合が6.8ポイント増加しており、インターネットを活用した参加方法に対する関心が年々高まっていることが伺える。

図4 経年変化（H24～R3）

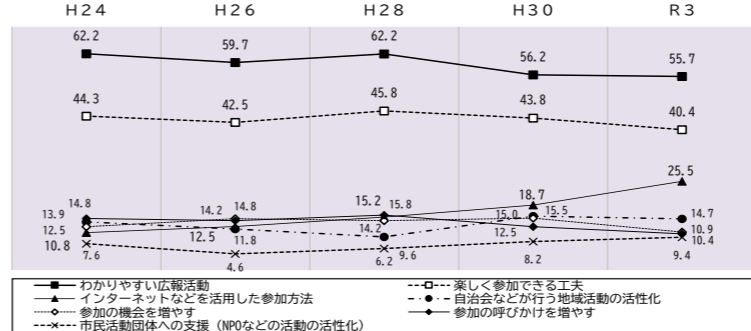
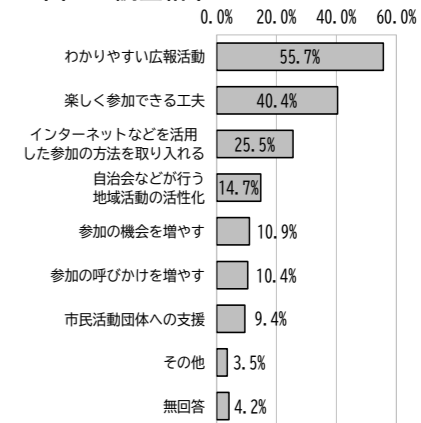


図3 調査結果



●市民が特に力を入れてほしい災害対策として最も多かったのは「高齢者・障がいのある方等災害時に援助を必要とする方々へのすみやかな支援」である

・那覇市に特に力を入れてほしい災害対策については、「高齢者・障がいのある方等災害時に援助を必要とする方々へのすみやかな支援」が52.1%で最も高く、次いで「非常用食糧の備蓄」が48.8%、「避難路・避難場所・津波避難ビルの整備・指定」が37.1%の順となっている。

・前回調査と比較すると、「非常用食糧の備蓄」の割合が4.4ポイント増加し、「避難路・避難場所・津波避難ビルの整備・指定」が4.0ポイント減少している。

図5 調査結果

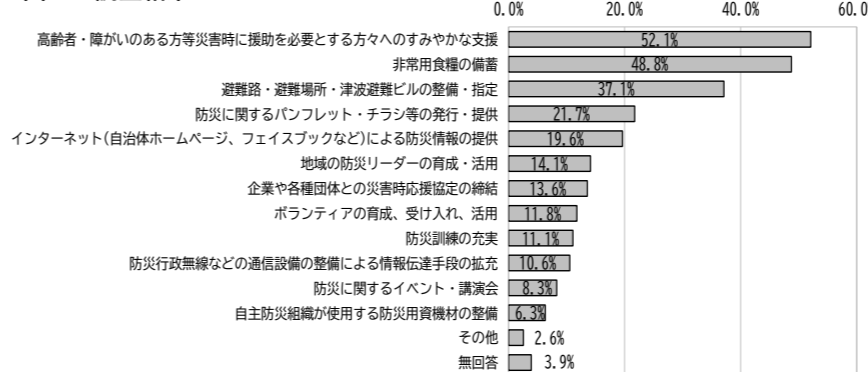
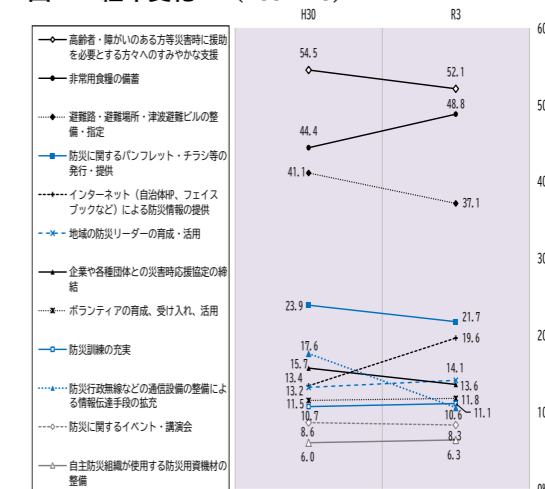
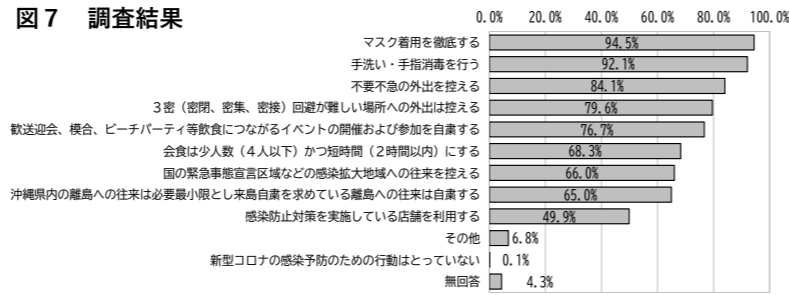


図6 経年変化（H30～R3）



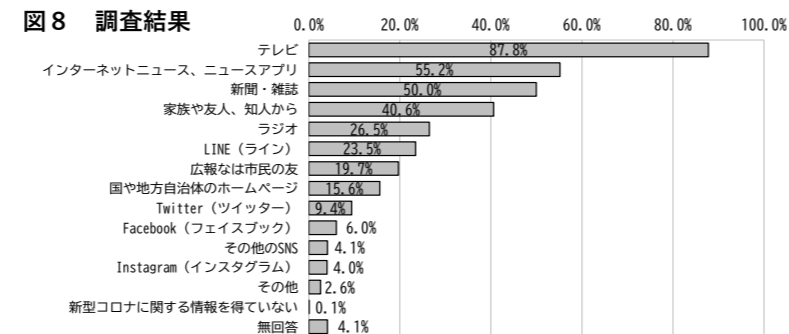
● 9割以上の市民が新型コロナ感染予防のため「マスク着用を徹底」「手洗い・手指消毒」に取り組んでいる、という結果になった

新型コロナの感染予防のための対策については、「マスク着用を徹底する」が94.5%と最も高く、次いで「手洗い・手指消毒を行う」が92.1%、「不要不急の外出を控える」が84.1%の順となっている。



● 8割以上の市民が新型コロナに関する情報を「テレビ」により得ている、という結果になった

新型コロナに関する情報源については、「テレビ」が87.8%と最も高く、次いで「インターネットニュース、ニュースアプリ」が55.2%、「新聞・雑誌」が50.0%の順となっている。



● 市民の平均幸せ点数は10点満点中6.77点であった

那覇市民の平均幸せ点数は6.77点となった。今回の回答では「8点」をつけた260人が最も多く、次いで「7点」をつけた255人、「5点」をつけた214人の順となっている。

前回調査と比較すると、幸せ点数は0.25ポイント増加し、過去4回の調査と比較すると、最も高い数字となっており、依然高い水準を維持している。

図10 経年変化（平成24年度～令和3年度）

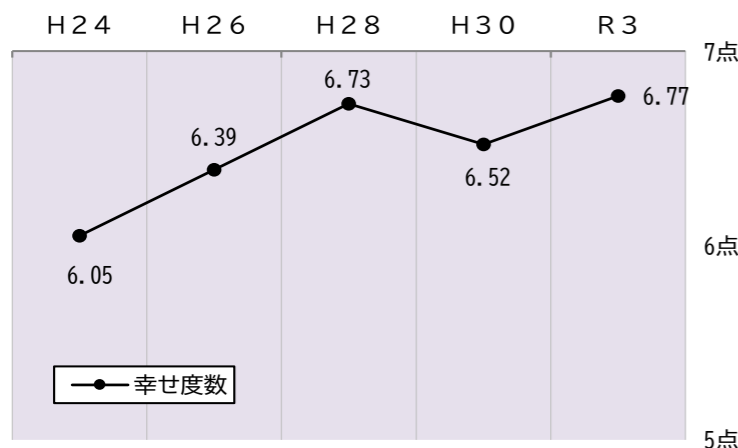
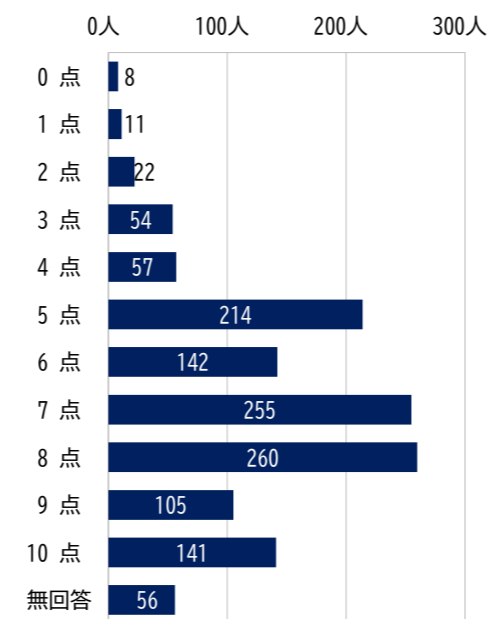


図9 調査結果



4 第5次総合計画の各政策に対する満足度・重要度調査

● 「第5次総合計画」における23の政策については、いずれも存廃、見直しが必要とされるものではなく、今後とも維持継続、あるいは更に力をいれていくことが求められる、という結果になった

図11 調査結果

【重点化領域とされる政策】 ※（計：満足度平均+重要度平均 満：満足度平均 重：重要度平均）

- ・地域の力が重なる安全安心のまちづくり (計:5.71 満:2.47 重:3.24)
- ・すべての人が健康で生き生きと暮らせるまちづくり (計:5.70 満:2.48 重:3.22)
- ・地域で暮らし地域で支えるまちづくり (計:5.66 満:2.36 重:3.31)
- ・子育てが楽しくなるまちづくり (計:5.65 満:2.30 重:3.35)
- ・自らの力で未来を拓く子ども達を応援するまちづくり (計:5.60 満:2.27 重:3.32)
- ・災害に強い都市基盤の整備で安全安心のまちづくり (計:5.56 満:2.28 重:3.28)
- ・省エネを実践し、資源が循環するまちづくり (計:5.50 満:2.40 重:3.11)
- ・生涯学習を推進し、地域の教育力を向上させるまちづくり (計:5.49 満:2.42 重:3.07)
- ・効率的で効果的な行財政運営を行う (計:5.46 満:2.25 重:3.20)
- ・暮らして良し歩いて楽しい快適なまちづくり (計:5.43 満:2.22 重:3.21)
- ・産業を支える市民とその労働環境を整えるまちづくり (計:5.40 満:2.20 重:3.21)
- ・様々な産業が集い・育ち・ひろがるまちづくり (計:5.40 満:2.35 重:3.05)
- ・市民との信頼を深める職員の育成と組織づくり (計:5.36 満:2.25 重:3.11)
- ・那覇の魅力と特性を活かした土地利用を進めるまちづくり (計:5.32 満:2.27 重:3.05)
- ・自然環境が育まれた那覇らしい亜熱帯庭園都市のまちづくり (計:5.28 満:2.28 重:3.00)
- ・中心市街地を活かしたまちづくり (計:5.20 満:2.27 重:2.93)

【維持領域とされる政策】 ※（計：満足度平均+重要度平均 満：満足度平均 重：重要度平均）

- ・身近な地域で良質かつ適切な医療が受けられるまちづくり (計:6.04 満:2.63 重:3.41)
- ・衛生的で快適に暮らし、健康危機にも強いまちづくり (計:5.90 満:2.56 重:3.34)
- ・人権が尊重され、誰もが心豊かに安心して暮らせるまちづくり (計:5.71 満:2.52 重:3.19)
- ・郷土の歴史、伝統文化・芸能にふれあい、新たな文化を創造するまちづくり (計:5.60 満:2.58 重:3.02)
- ・小さな「わ」が大きな「Wa」に広がる協働によるまちづくり (計:5.45 満:2.58 重:2.87)
- ・ビジネス・リゾートと歴史・文化が融合する観光まちづくり (計:5.42 満:2.50 重:2.92)
- ・交流の輪を広げ平和を希求するまちづくり (計:5.41 満:2.53 重:2.88)

【存廃検討領域とされる政策】

なし

【見直し領域とされる政策】

なし